

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス		開設学科		食品開発科学科		
科目名称	栄養学Ⅱ						授業形態		講義	
科目コード	297500	単位数	2単位	配当学年	3	実務経験教員			アクティブ ラーニング	
担当教員名	紺谷 靖英								ICT活 用	
授業概要	栄養学IIでは栄養学Iで学んだことを基礎として、健康づくりのための政策や指針について学ぶ。特に生活習慣やライフステージと栄養の関係について学び、生活習慣病予防と栄養との関連性について学ぶ。さらに栄養と免疫の関連についても学び、食物アレルギー実態について学習する。									
関連する科目	生物化学I・II、生理学、栄養学Iを履修していることが望ましい。本科目の履修後は食品開発実習I・II・IIIを履修することが望ましい。									
授業の進め方 と方法	指定教科書を中心にスライド教材（動画教材を含む）およびプリントを使用しながら授業を進める。									
授業計画 【第1回】	健康づくりのための政策・指針（１）食生活の変化と健康状態									
授業計画 【第2回】	健康づくりのための政策・指針（２）健康増進のための指針									
授業計画 【第3回】	健康とダイエット（１）好ましいダイエットと好ましくないダイエット									
授業計画 【第4回】	健康とダイエット（２）ウエイトコントロール									
授業計画 【第5回】	ライフステージと栄養（１）妊娠・授乳期、新生児期、乳児期									
授業計画 【第6回】	ライフステージと栄養（２）幼児期、学童期、思春期									
授業計画 【第7回】	ライフステージと栄養（３）成人期									
授業計画 【第8回】	ライフステージと栄養（４）高齢期									
授業計画 【第9回】	生活習慣病と栄養（１）肥満、脂質異常症、高血圧症									
授業計画 【第10回】	生活習慣病と栄養（２）糖尿病、動脈硬化、虚血性心疾患、脳卒中									

授業計画 【第11回】	生活習慣病と栄養（３）骨粗鬆症，悪性新生物，高尿酸血症，歯周病，喫煙，アルコール
授業計画 【第12回】	生活習慣病と栄養（４）リスクファクターと食事の影響
授業計画 【第13回】	生活習慣病と栄養（５）生活習慣病と食事
授業計画 【第14回】	免疫と栄養（１）栄養と免疫
授業計画 【第15回】	免疫と栄養（２）食物アレルギー
授業の到達目標	1 健康づくりのための政策や指針とその活用について説明できる。 2 ライフステージと栄養の関連について説明できる。 3 生活習慣病と栄養との関連について説明できる。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)
授業時間外学習【予習】	今回の講義内容を把握する。授業中に次の授業内容（予習箇所）を提示しますので、次の授業までに確認してください。（1時間程度）
授業時間外学習【復習】	授業後には、授業内容に関連した語句や周辺知識を確認してください。確認する内容については授業時間に伝えます。（1時間程度）
課題に対する フィードバック	定期試験は試験終了後に解説します。
評価方法・基準	定期試験 100点
テキスト	栄養と健康／（公社）日本フードスペシャリスト協会 編／建バク社／ISBN978-4-7679-0661-4（栄養学Iと同じ）
参考書	
備考	